

研究 だより

vol.2

未来の京都創造研究事業は、
「大学のまち京都」の『知』の集積を、
京都の未来にとってよいことに活かそう
という思いから始まった事業で、
大学の研究者と京都市の担当部署との協力により、
未来の京都づくりに向けた政策を創造するための
調査・研究を行っていただいています。



去る11月5日にキャンパスプラザ京都で開催された当事業の中間報告会では、2014年度に採択された6件の研究テーマについて、それぞれの研究者の皆様から現在の進捗状況と今後の見通しを説明され、学識経験者や企業経営者、京都市の職員などとの意見交換が行われました。

研究もすでに後半戦、研究成果の獲得に向けた研究者の皆様の気合が感じられる場でした！今回は、それぞれの研究の様子をお知らせします。

マイナンバー制度の導入に伴う 個人情報の保護、管理、利用及び 活用のあり方に関する研究

(同志社大学 佐伯 彰洋 教授)

2015年度から始まるいわゆる「マイナンバー制度」は、市民サービスを大きく変える可能性を持っており、個人情報のしっかりと守りながら、市民の皆様の利便性と行政の効率性を高めるためには、京都市が独自にマイナンバー制度をどう活用すればよいのか、京都市の職員と協力しながら研究しています。



交流の場づくりによる 商いに関わる未来の 関係者ネットワーク形成実験

(京都工芸繊維大学 西村 雅信 准教授)

京都市の都心部の商業活性化のための「交流・対話の場」づくりに、デザインの手法を用いて「茶論案庵」(さろんあんあん)と題したアイデアの創発を促す仕組みを開発しています。京のまちなかの商いのイメージをコラージュによって表現するワークショップの試行結果など斬新な取組を報告しました。

今後は、まちに住む人々と商い人がつながる機会を実践していきます。

外国人留学生の大学卒業後の就業に関する動向の分析と自治体、企業及び大学における支援方策に関する研究

(立命館大学 石原 一彦 教授)

立命館大学キャリアセンターと京都市・大学コンソーシアム京都の連携による研究体制で、京都の大学、現在と過去の留学生、企業へのアンケートやヒアリングを通して、外国人留学生が日本企業に就職して活躍するためには何が必要か、どのような能力開発プログラムが必要かなどを研究していきます。



京都市郊外の市営住宅とその周辺住宅地における空間構成と変遷について

(京都工芸繊維大学博士後期課程 政木 哲也さん)

山科区や伏見区の市営住宅にて、実際に現地で丁寧に外観を調べ、市営住宅の屋外空間が周辺の住宅地とどう関わっているかを分析しています。



今後は、市営住宅敷地内の設備などと住民の地域活動との関わりも視野に入れつつ、市営住宅という公的な資産の活用の手がかりを研究していきます。

京都市における「フューチャーセンター」を活用した次世代型市民協働政策についての研究

(京都府立大学 杉岡 秀紀 講師)

「フューチャーセンター」は、様々な主体による未来志向の対話から生まれるアイデアにより、協調的なアクションを起こすための仕組みです。京都市には既に「京都市未来まちづくり100人委員会」や各区の「まちづくりカフェ」といった、市民の皆様のアイデアと力を市政に活かす仕組みがありますが、市の取組の現状や他の自治体、企業、大学などの事例調査から、次世代の市民協働政策を提言します。

京都市内における住宅庭の環境およびその減少が街区の生物相に与える影響

(京都大学 柴田 昌三 教授、
博士前期課程 新野 彬子さん)

京町家の庭は、都市の暮らしに四季の変化を呼び込み、住まいに自然とのつながりを持たせ、また古くからまちなかに生息する生き物のすみかとして貴重な役割を果たしていると考えられます。地域でのアンケートやヒアリング調査を行いながら、京町家の庭が持つ価値や、どのような生物にどのような影響を与えてきたかを解明します。



編集後記

この事業も4年目となりました。「京都らしいテーマ」を、身近な地域での活動を中心に、一部は国の制度までを対象に取り組まれています。各研究グループは汗を流しながらの現地調査や知恵を出しあうワークショップ等を実践されており、大学コンソーシアム京都としても、大きな成果を得られるよう、引き続き京都市の担当部署と協力してバックアップしていきます。来年3月の「最終成果報告会」にご期待ください！

また、大学で調査・研究してほしい、あるいは自ら調査・研究したいテーマがございましたら、ぜひお聞かせください。

公益財団法人

大学コンソーシアム京都
シンクタンク事業担当 水田、矢野

E-mail mirainokyoto@consortium.or.jp

電話 075-708-5803

URL <http://www.consortium.or.jp/project/seisaku/think-tank>

